

コロナ禍でもグッズ・ボランティアさん大活躍

コロナ感染拡大により、院内で活動するボランティアの受け入れを中止しているこの時期、グッズ・ボランティアのみなさんからは、患者さんへ応援の手作りグッズを沢山頂いていますので、写真でご紹介します。

左上からケア・グッズボランティアの「金平糖」さんのタオル帽子・保冷剤パックカバー・尿バッグカバー。左下はいつもおしゃれな布帽子

を作成してくださる高田さんからペアの布帽子とマスク。下中央はセンターの事務スタッフでもあるYさんの涼しげな布帽子。写真右上の手作りグッズは、爪楊枝入れ・紙人形・布やフェルトでできた季節の壁飾りと絵葉書。いずれもベッドサイドにちょっと飾っておきたい癒しのグッズです。右下の写真は、緩和ケア病棟で活動するアロマボランティア「森の聲」さんから、

マッサージはできないけれどせめてアロマの香りをお届けしたい、と匂い袋にしてプレゼントされたもの。お見舞いの方にも好評です。このほか「タオル帽子」の会からは270枚ものタオル帽子をお届けいただいております。病棟や1階のふれあい広場、通院化学療法室などに配布しています。また園芸ボランティアグループは、酷暑の中、外来玄関や緩和病棟のベランダのプランターの水やり活動中です。こうした活動に患者さんもスタッフも、いつも励まされています。ボランティアの皆さま、本当にありがとうございます。

